

## 塩屋土地株式会社 太陽光発電事業(SGC ソーラーパワー発電所)

### ■事業概要

本事業は、兵庫県洲本市の遊休地（隣接するゴルフ場の残土置場）に敷地面積約 4,200 m<sup>2</sup>、発電容量 350kw の SGC ソーラーパワー発電所を建設し、太陽光エネルギーを利用して発電した電気を供給するものである。

項目	内容
利子補給対象	太陽光発電設備への融資
所在地	兵庫県洲本市
用途地域	—
発電容量	350kw
工事予定期間	平成 27 年 10 月～平成 28 年 1 月
供用開始予定	平成 28 年 1 月（予定）

### ■立地環境

事業予定地は、兵庫県洲本市千草にある事業者所有の遊休地であり、隣接するゴルフ場の残土置場として利用されている。残土の高さは最大 2m 程度で、雑草が生い茂り、舗装はされず建築物も存在しない状況にある。事業予定地の西側はゴルフ場、東側は他社の太陽光発電所に隣接し、それ以外は森林や農地が広がっている。最も近い住宅は東北東約 130m にある。

### ■実施した環境影響調査

洲本市及び兵庫県における既存文献資料調査、並びに専門技術者による現地視察及び地元関係者へのインタビューを実施している。

### ■関係者（地域住民など）との情報交流の状況

環境配慮計画書の概要をまとめて事業者のホームページで公表し、意見を受け付けた。

### ■事業者が作成した環境配慮の取組計画（例）

- 建設工事中の配慮：工事用車両の走行による影響対策として、一般車両及び大型車両に分けて異なる走行ルートの設定、可能な限り低燃費車や低騒音車の使用、不必要なアイドリング・空ぶかしをしない計画とする。また、建設残土は場外搬出せず、工事に伴う廃棄物は適切に処分する計画とする。



### 環境配慮に関するコメント

工事用車両の走行による影響対策として、一般車両と大型車両に分けて異なる走行ルートを設定し車両走行を分散することで周辺住民への影響を緩和する計画としていること、可能な限り低燃費車や低騒音車を使用し、不必要なアイドリング・空ぶかしをしない計画していることは評価できる。

一方、太陽光パネル洗浄水の洗浄にあたっては、土壌汚染や近くのため池の水質への影響が生じないよう、使用する洗浄水や洗浄水の排水方法に適切な配慮をお願いしたい。また、工事中の残土搬出に伴う粉じんについての環境配慮をお願いしたい。加えて、ゴルフ場の残土だけでなくその下の土も搬出する場合には、硝酸性窒素等による土壌汚染の有無及び搬出先や処理方法が適切であることを確認するようお願いしたい。さらに、太陽光発電設備が使用済みとなって排出される段階においては、その時点での最新の知見を踏まえて、リユース・リサイクル・適正処分に努めるようお願いしたい。